

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会  
2024 年度第 12 回（2 月）理事会議事録

- ◇日 時： 2025 年 2 月 13 日（木）19 時 00 分～20 時 15 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、山田、佐藤、山西、岡本、赤木、是永、藪、喜舎場、堀田、平川、安江、小宮山、井戸田監事、杉山監事、竹浦参与、高田参与  
（Web 参加）上地、豊田
- ◇議 長： 増田
- 本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いのできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（1 月分）

日	行動内容	役員名
4	令和 7 年度大阪府鍼灸師会新年ご例会	安保
5	令和 7 年大阪府医師会新春互礼会	増田
6	令和 7 年大阪新年互礼会	増田
6	令和 7 年病院関係 5 団体合同新年互礼会	梶
7	日臨技表彰委員会	(Web) 竹浦
8	日臨技 CRC 研修 事前打ち合わせ	(Web) 山田
9	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、豊田、喜舎場、赤木、堀田、是永、安江、小宮山、井戸田、杉山、竹浦、高田、(Web) 藪、平川
10	日臨技執行理事会	(Web) 竹浦
11	香川県技師会 70 周年記念式典	竹浦
11	令和 7 年大阪府診療放射線技師会新年互礼会	増田
12	令和 7 年大阪府薬剤師会新年互礼会	増田
12	令和 7 年大阪府柔道整復師会師新年交歓会	増田

12	令和7年大阪府作業療法士会新年互礼会	山田
12	令和7年大阪府技工士会新年互礼会	山田
13	令和7年大臨技新年互礼会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、豊田、喜舎場、赤木、堀田、藪、是永、安江、小宮山、平川、井戸田、杉山、竹浦、高田
15	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上田、上地、山田、堀田、藪、是永、安江、平川、(Web) 豊田
15	臨業協賀詞交歓会	竹浦
15	大阪市精度管理立入検査	井戸田
16	精度管理部会	安江
16	住友病院訪問	梶
16	阪大病院訪問	上田
17	令和7年大阪府看護協会新年互礼会	増田
17	日臨技地域ニューリーダー育成研修会 1日目	是永
18	日臨技地域ニューリーダー育成研修会 2日目	是永
18	令和6年度 大臨技大放技合同フォーラム	増田、梶、上地、岡本、豊田、喜舎場、赤木、安江、平川、井戸田、高田
18	山口県技師会賀詞交歓会	竹浦
21	渉外部会	喜舎場、赤木、安江、(Web)安保
24	令和7年日臨技賀詞交換会	増田、竹浦、高田
25	日臨技理事会	竹浦、高田
25	日本臨床検査技師連盟執行委員会	高田
26	2024年度施設連絡責任者会	増田、梶、上田、岡本、藪、是永、小宮山、平川
28	青森県技師会リーダー育成研修会	竹浦
29	2025年度大臨技予算審議会	増田、梶、上田、安保、佐藤、山田、上地、山西、岡本、豊田、井戸田、杉山、(Web) 喜舎場

29	常務理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地
31	府民健康フォーラム三団体打合せ会	(Web) 喜舎場

## II. 経過報告

### 1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）1月15日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）2025 年新年互礼会最終参加者数について報告を行った。
- （2）会長賞今後のスケジュールについて検討した。
- （3）2025 年度学生カード会員証について検討した。
- （4）フリーランス新法について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）1月15日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース12月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース1月号（第432号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。

### 2. 財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長）1月15日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）予算案の検討を行った。
- （2）事務員に1月給与を支給した。

### 3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：安保副会長）1月21日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）献血推進活動の進捗状況確認を行なった。
- （2）来年度の各事業の担当者を検討した。
- （3）令和6年度大臨技大放技合同フォーラムの振り返りを行なった。
- （4）来年度予算の状況について報告を行なった。
- （5）新年互礼会の報告を行なった。
- （6）理事会報告を行なった。

〈組織部〉（報告者：安保副会長）メール会議を行った。

- （1）施設連絡責任者会について最終確認を行った。
- （2）2024 年度第6回タスク・シフト/シェア講習会実務委員の確認を行った。
- （3）2024 年度会員交流会開催報告を行った。
- （4）2025 年度タスク・シフト/シェア講習会について、開催月、募集人数等を確認した。
- （5）2025 年度新人研修会ビデオ内容について提案があった。
- （6）2025 年度予算案について検討した。
- （7）タスク・シフト/シェア講習会参加者アンケートの案内方法について検討した。

〈学術部〉（報告者：佐藤常務理事）開催なし

〈精度管理部〉（報告者：山西理事） 1月21日（火）に開催した。

（1）来年度の大臨技標準化サーベイについて討議した。

（2）今年度標準化サーベイ報告会（2/1）の内容、役割分担について確認した。

### Ⅲ. 報告事項

#### 1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

（1）増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

（2）2025年1月における役員行動報告・役員各部報告があった。

#### 2. 2025年1月事業開催状況報告について（梶副会長）

（1）上記について資料が示され確認した。

#### 3. 2024年12月月次報告執行管理について（上田副会長）

（1）未執行額が10万円を超える事業が12件ある。

（2）学術部での聞き取りでは経過と今後の対応を確認できている。

#### 4. 令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会（第63回）決算報告について（上田副会長）

（1）上記の決算書が提示され777,779円の利益があったと報告された。

（2）残金は日臨技へ返金する。

#### 5. 令和7年新年互礼会の報告について（上地常務理事）

（1）今年度の出席者は151名で参加費収入645,000円、祝儀105,000円、費用は1,645,213円であった。

（2）議員の挨拶が予定より長くなったので次年度は検討する。また議員秘書は壇上で挨拶してはいけないという指摘があった。

（3）来賓者のテーブルは指定席にして次年度は座席表を式次第に記載する。

（4）新年互礼会を賀詞交歓会などに名称を変更してはどうかと意見があり今後検討する。

（5）令和8年度は2026年1月12日12時～14時でアートホテル大阪ベイタワー4階を仮予約している。

#### 6. 地域ニューリーダー研修報告について（是永理事）

（1）是永理事が2日間参加し報告があった。

#### 7. 第20回臨床検査教育機関懇談会について（岡本理事）

（1）2月26日（水）午後6時半から事務所で開催する。

（2）大臨技教育セミナーは各校のアンケート調査より7月12日（土）に開催する方向で考えている。

#### 8. 各部・部門委員委嘱状等の発送について（梶副会長）

（1）2月中に情報を収集し原則全員に委嘱状を作成し3月中に発送する。

（2）部長および責任者から各委員へメールにて送付する。

- (3) 郵送を希望する場合や施設指定の様式が必要な場合は別途対応する。
9. 2025年度年間行事スケジュール入力について（梶副会長）
- (1) 行事スケジュールの入力をお願いした。
  - (2) 大臨技行事は第3土曜日に開催するという点で間違いはないか確認があったがその考えに間違いはないと回答があった。
10. 賛助企業名称変更について（梶副会長）
- (1) ミナリスメディカル株式会社がキヤノンメディカルダイアグノスティクス株式会社に社名変更した。
  - (2) 株式会社イムコアがアイ・エル・ジャパン株式会社に社名変更した。
11. 日臨技より（高田参与）
- (1) 日臨技の1月理事会報告が提示された。
12. その他
- (1) 献血推進活動について（喜舎場理事）
    - ・ 2月14日（日）に京橋駅で開催するので参加をお願いした。
  - (2) 事業予算流用申請について（上田副会長）
    - ・ 精度管理部のデータ標準化事業で9,400円不足したため統計セミナーから流用したいと申請があり受理されたと報告があった。
    - ・ データ標準化事業では参加証の印刷であらたに予算不足が発生し2月にも再度流用申請する予定である。

#### IV. 議 題

1. 2025年度事業計画について（梶副会長）
- (1) 大阪府へ提出する事業計画について内容の再確認をお願いした。
  - (2) 3月理事会で確定させる予定である。
2. 2025年度事業予算案について（上田副会長）
- (1) 2025年度予算総額35,661,000円で、公益目的事業比率が67%、収支相償が2,386,000円、全体収支予算は0円で2025年度事業予算案が承認された。
3. 衛生検査所精度管理専門委員について（梶副会長）
- (1) 東大阪市衛生検査所精度管理専門委員は上田副会長、豊田理事、川原氏が留任することが承認された。
  - (2) 堺市衛生検査所精度管理専門委員は山田常務理事、喜舎場理事が留任することが承認された。
  - (3) 豊中市衛生検査所精度管理専門委員は山西理事が留任、安保副会長、安江理事が就任することが承認された。
4. 大臨技委嘱状について（フリーランス新法）について（上地常務理事）
- (1) 2024年11月からフリーランス新法が施行されたことにより委嘱状に「支払方

- 法」と「支払期日」を明記する必要がある。
- (2) 支払方法は銀行振込、支払期日は事業終了後 30 日以内を明記する。また「災害補償なし」や「宿泊費なし」についても記載する。
- (3) 各部・部門・部会委員への委嘱状は Xサーバーに保存しその後部長および責任者がメールで送信する。郵送希望の場合は別途連絡する。
5. 大臨技会長賞の推薦について (上地常務理事)
- (1) 各学校より推薦された 5 名に会長賞を授与することが承認された。
6. 他団体からの垂れ幕印刷の依頼について (梶副会長)
- (1) 他団体からの印刷は以前より受け付けており今後も認める。
- (2) 依頼書に記載している価格を変更する。
- (3) 他団体からの依頼も考えて申請書の内容を再度見直す。
7. 記念誌年輪 VII の印刷および送付について (山田常務理事)
- (1) メディアで配布する予定であったが視聴する装置がついてないパソコンも多いので発行部数を抑えて紙媒体で印刷するのはどうかと提案があった。
- (2) 50 部印刷してレターパックで送付すると印刷代はおよそ 9 万円の予算である。
- (3) 紙媒体で送付することが承認された。仕様はメディア用で作成しているので印刷仕上がりが見切れるところがあるかもしれないと報告があった。
8. 後援申請について (梶副会長)
- (1) 第 50 回日本超音波検査学会学術集会より後援依頼があり承認された。
- (2) バナー掲載依頼については非承認とする。HP へ掲載するのであれば依頼書を提出してもらう。
9. その他
- (1) 委員の兼務について (岡本理事)
- ・委員の兼務は問題ないかと質問があったが若い委員にいろいろ覚えていただくために兼務してもらっていると回答があった。